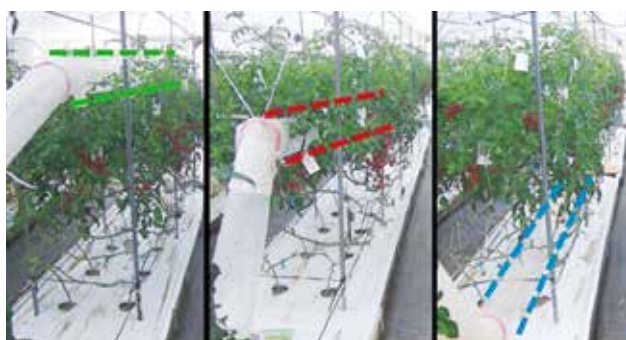




スターチスの育種ほ場風景（関連記事 10 面）



固化培地を用いたスターチスの常温育苗（関連記事 8 面）



ミニトマトの局所加温（関連記事 6 面）  
左：成長点加温、中央：果実部加温、右：慣行



高断熱資材による被覆（ハウス内から撮影関連記事 2 面）

当センターは暖地特産野菜花きの生産振興のため、オリジナル品種の育成や低コスト安定多収生産技術の開発などに取り組んで参りました。

昨年度までは各課題について3年計画で実用的な技術の開発に取り組んできたところですが、本年度から将来の課題解決や今後の技術開発につながる技術シーズの蓄積のため、新たに研究期間の長い基礎研究を開始しました。その中で「次世代の暖地型野菜花きの新品種素材の育成」と「施設栽培における花きの新規有望品種の探索」に取り組んでいます。

今後とも生産者の方々や現場で指導員に携わるの方々、関係機関の方々と密接につながりながら研究開発に取り組んでいく所存ですのでよろしくお願い致します。

農業試験場暖地園芸センター所長 森下 年起

### 目 次

研究の成果	高断熱性資材の内張り被覆による省エネルギー効果…(伊藤 吉成) ……	2
	エンドウの耐暑性評価法の検討 ……(小谷 泰之) ……	4
	高糖度ミニトマトのハウス栽培における局所加温 ……(川西 孝秀) ……	6
	スターチスの常温育苗技術の検討 ……(古屋 拳幸) ……	8
研究紹介	スターチスオリジナル品種育成への取り組み ……(宮前 治加) ……	10